

くさぶくら 第81号

みどころ紹介

2ページ

～要望書～

全面改訂

しました♪

New!



親子ふれあい学習会 in 東京ドイツ村

11月8日東京ドイツ村にて
親子ふれあい学習会を開催しました。
大人も子どもも一緒にシャボン玉や
じゃんけん列車をして楽しました。



午後からは、お母さん
お父さん、子どもに分か
れての交流。

子どもチームは広い芝
生でたくさん笑いました。
丘の上に寝ころび下
まで転がる。転がる。転
がる。鬼ごっこで走る。
走る。走る。夜はぐっす
りだつたかな？

勉強だけでなく「自分は
役に立てる」と思える気
もちが大切で、通級はそ
れを後押ししてくれる場
所だよねと話しあいま
した。

閉会後も芝生の上で一
緒に遊ぶ姿や、話し込む
お母さんもいました。

お父さんチームでは、
「ありがとう、ごめんな
さい」を言うかが話題
に。
時間がすぎても盛り上
がり、子連れお父さんスボ
ットで再会したら声をか
けあおう、と約束してい
ました。

横のつながりを作るチ
ヤンスとなつたでしょ
うか？子どもたちも保護者
も笑顔いっぱい楽しめま
した。



通級していたお兄さんやお姉さんがボランティア
として参加してくださいました。

会員募集中

どなたでも会員になります。一緒に活動しませんか？

入会の案内はこちら⇒





幼児期

- ・早期発見・支援の入り口である幼児のことばの相談と指導の常設
- ・サポートファイルの活用を周知徹底
- ・小学校ことばの教室との連携
- ・保護者の相談窓口の情報公開



小学校～中学校

- ・難聴・言語のスクリーニング検査を全児童に
- ・支援を希望するお子さんへの迅速で適切な支援
- ・通級担当教員の研修と適正配置
- ・設置校管理職への理解促進
- ・巡回指導の適切な実施
- ・必要とする児童・生徒がいる学校に通級指導教室の設置を



中学校～高等学校以降

- ・どの子も希望すれば難聴・言語障害教育を受ける権利がある
- ・希望者の把握と通級指導教室設置促進
- ・通級担当教員と設置校管理職の研修充実
- ・巡回指導やICT活用による遠隔指導の実施
- ・多様な進路選択の保障



県教委
県健康福祉部へ
要望書を
提出しました

後日、回答をいただいている

支援や指導を希望する子が、いつでもどこでも平等に教育が受けられるように千葉県として取り組んでほしいことの情報を集めて要望してきました。
私たちは皆さんの地域でのいろいろな情報が欲しいです。
ぜひ4面掲載の「みんなのアンケート」にご協力をお願いします。

「子どもを真ん中に親と先生が3人4脚で」を実現すべく！
子どもの成長を踏まえて将来の自律につながる特別支援教育を！

会員なら誰でも参加できるようになった「みんなの会議」年間5回開催です。参加者の今の状況での困り事などいろいろな事を話します。

ミニ学習会も開催します。講師を招いたり、子育てについて話し合ったり、毎回時間が足りずに…

前半はみんなの会議
行事運営の確認や、会員さんとのお話が中心になります
後半はミニ学習会
講師の先生は穏やかな口調で説明してください、
参加者はストンと心に落とし込める内容でした。

みんなの会議 & ミニ学習会に参加希望の会員さんは、こちらのフォームからお申込みください

「子どもを中心に」のバトン

めてみることが必要だ（要約）と助言者の先生のまとめがありました。

「ことば・きこえの教室が身近にあって当たり前」のバトンを未来につないでいくために、見すごしていることはないか「子どもを中心に」いま一度考えてみたいと思いました。

全国ことばを育む会

全国大会

8月

第30回全国大会が岩手県盛岡市で行われ、約250名が集りました。千葉県からは、5人が参加しました。第4分科会では、当会の加藤会長がパネリストの1人として、他2人も発言しました。

今の親の会に横たわる大きな問題の1つは、親と親、親と先生の『よこ』のつながりの

全国大会 柏葉幸子さん (児童文学作家) 記念講演

"まずやってみよう"と意気込みがある。"これもない。これもできない"ではなく、"これはある、これはできる"という姿勢から始

関東ブロック会議

10月

10月30日、関東ブロック会議に10名が参加しました。ある県では通信制高校の学校説明会が数年前はなかったが、今は近所で開催されるようになったそうです。あって良かったと思った経験を会として声を上げたらどうか、などが話題にあがりました。「いま、私たちが抱える悩みを後世にのこさない」という言葉が印象に残りました。

あなたの3分をください

ことば・きこえ・通級の教室アンケート



お願い
します



このアンケートは
ことば・きこえの教室に通っているお子さんの保護者の
リアルな状況をお聞きするために実施しています。
よせられたご意見は、県へ提出する当会の要望書で
生かしていきます。

通級教室に通う子どもたちの学びが
豊かなものになるために
みなさんの今を教えてください。

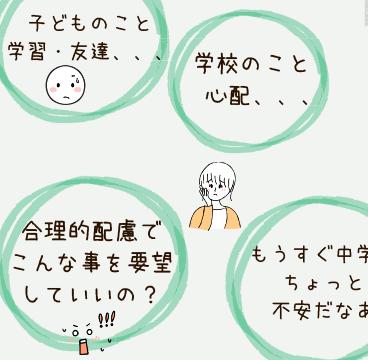
内容は、通級に通う移動時間など簡単なもので
所要時間は3分前後です。



アンケートQRコード

回答は2026年3月末まで

それ！ 相談できます！

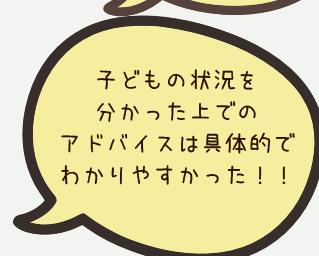


お子さんのこと、学校のこと、心配ごとは
誰に相談していますか？

相談先はいろいろあると思いますが
当会も、その1つに加えてみてください
元ことばの教室の先生や経験豊富な先輩ママさんが
そおっと背中を押してくれますよ



私の不安を
分かってくれる人
に相談できて
ホッとしました！



まだ会員でない方は こちらから



【訂正】80号の2面記事で肩書きに誤りがありました。大変申し訳ございませんでした。

伊藤弘様は「千葉県特別支援教育研究連盟 言語障害教育研究部会 部会長」です。

編集
後記

「親子ふれあい学習会」でドイツ村に行ってきました。小さい
お子さん達がかわいすぎました。「すみません、おしてください
さーい！」と言われ芝生に寝ころぶ子どもをポンと押してあ
げると下までコロコロ。また上ってコロコロ。私もまねして寝ころんで
みました。見上げる空はとっても広く気持ちが良かったです ()

当会のホームページ

ご覧ください→

〒292-0822

木更津市桜井1450
090-2666-6843 宮本
chibakenn5108@gmail.com

